

# 石屋工務店 かわら版

第182号

令和2年12月15日発行

## 現場報告

兵庫県姫路市

姫路の現場は2階部分のクロス貼りが終わりました。設備を入れて物の移動が終われば完成です。年内には完了予定です。



京都市伏見区

大手筋の現場は広いため土間コンクリートを数回に分けて打っています。



## αステーション

12月31日まで

毎週木曜日  
17時20分On Air  
テーマ  
家のお悩み  
駆け込み寺  
ご質問を是非  
お寄せください。

|     |                      |                |         |
|-----|----------------------|----------------|---------|
| 1回戦 | 3-0<br>得点            | 勝ち<br>モリエンテス2点 | デコ1点    |
| 2回戦 | 3-1<br>得点            | 勝ち<br>モリエンテス2点 | Cロナウド1点 |
| 3回戦 | 2-0<br>得点            | 勝ち<br>モリエンテス1点 | イニエスタ1点 |
| 準決勝 | 2-2<br>(PK3-1)<br>得点 | 勝ち<br>モリエンテス1点 | アザール1点  |
| 決勝  | 1-0<br>得点            | 勝ち<br>チアゴシウバ1点 |         |

★メンバー GKクルトワ RSBカヌー<sup>1</sup>  
CBチアゴシウバ LSBババヤロー  
RSHデコ CDHシャビアロンソ  
LSHヨルセン RWクリスティアーノロナウド  
CHイニエスタ

## サッカー優勝



ポイント①  
フリーズドライ製法のインスタントコーヒーを選ぶ。インスタントにはフリーズドライ製法のものとスプレードライ製法のものがあります。原液を瞬時に粒子にすることが可能な乾燥装置を使用することができます。

ポイント②

インスタントコーヒーフライパンなどをで乾煎りする。

ポイント③  
インスタントコーヒーを水で練ることによって、まろやかな味わいのコーヒーになるそうです。

ポイント④  
お湯の温度、お湯の温度は80℃、1杯ほどの水で練ることによって、まろやかな味わいのコーヒーになるそうです。

ポイント⑤  
溶かした後、30秒ほど電子レンジで温めることによって、苦みや酸味が和らぎ、まろやかコーヒーになるそうです。

# 石屋工務店

〒603-8474 京都市北区大宮薬師山東町47-5

建設業/京都府知事(般-30)第31625号 インテリアコーディネーター登録店

TEL シックニ イシャサン  
075 492-1483

<http://www.kyoto-deseo.co.jp/>

## 粹人 石屋の多趣味人生

その158

田舎暮らしで真っ先にやつたことはストーブ造りでした。ストーブと言つても室内用ではなく屋外に作りました。作り方もいたつて簡単。耐熱煉瓦を買ってきて、それを積み上げただけの至つてシンプルな造り。1時間程で完成了。造るのはいたつて簡単ですが、事前に十分勉強して、図面まで仕上げて造りました。火を焚くだけではなく、鉄板を仕込み焼肉やその他の料理もできるように考えました。

今回のストーブはロケットストーブという物で、燃焼効率が極めてよく、火が付くと煙がほとんど出ない優れものです。ポイントは煙突部分にあります。煙突部分に熱を貯めるように工夫するものです。その為一旦火が付き煙突部分が熱くなりますと強制的に上昇気流が発生して空気を吸うようになります。この時「ゴー」と言う音がして、まるでロケットのような音がする為ロケットストーブと言われています。燃焼効率がいい為灰も完全に燃えますので掃除も楽です。仕事柄建築廃材がいっぱい出ますので、それを燃やして楽しんでいます。もともと焚火が大好きで、火が燃えている朝5時に起きだして日の出まで焚火をすることもあります。無心になれて落着く時間です。



これから寒くなりますが、温かい格好をしてストーブを囲んで鍋とかも面白いなど考えて



## ホットコーヒー



最近寒くなってきたので軽にコーヒーを飲む機会が増えてきました。自宅でお湯さえあれば手軽にコーヒーを飲むことができます。コーヒーよりもカフェな風味や香りは劣つてしまいます。「どうせなら自宅でも簡単に美味しいインスタントコーヒーが飲みたい」とそんな願いを叶えるべく、美味しいインスタントコーヒーの入れ方を調べてみました。



## 神戸ペンショリー



安田 裕



毎秋、東京と神戸でペンショリーという万年筆に関わるお店が多く集まり開催されます。今回は神戸北野工房で開催されました。全国から人が集まりますが、後半は結構空いておりました。行くに行かないか悩みましたが、仲間と再会し、日頃の話と万年筆談義も楽しい。そして今回は万年筆とガラスペンとインク等を購入しました。ペンショリーには色々な品を見ながら店主と話して、新しい友を作るよい憩いの場になつております。多くの万年筆の中から好みを選びるのは本当にワクワクします。有名メーカーではなくそれぞれのお店の自慢の商品が見ることと、行くたびに万年筆仲間が増えて同窓会気分になることが本当に楽しいです。来年は気兼ねなく開催されることを望みます。

石坂 千孝